



AIビジネス創出アイデアコンテスト 受賞者について

[問い合わせ先] 大阪商工会議所 経済産業部 (玉川、野間)
TEL 06-6944-6300
※当日 TEL 090-8752-6395

- 大阪商工会議所 (大商) は、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 (産総研) 人工知能研究センターの人工知能技術コンソーシアム (AITC) の協力を得て2月16日に、「AIビジネス創出アイデアコンテスト 最終審査会」を開催し、以下の受賞者を選定、表彰した。

＜大阪商工会議所会頭賞 受賞者＞

「人工知能を用いた女性向けアパレルトレンド発信とEコマース」
ファッションポケット(株) 重松 路威 氏
※賞金 (100万円、1件)

＜人工知能技術コンソーシアム会長賞 受賞者＞

「咽頭画像の深層学習による診断機器開発」
アイリス(株) 沖山 翔 氏
※2018年度のワーキンググループ設置権 (活動費付き、1件)

- 同コンテストは、人工知能技術 (AI) を活用した新ビジネスの創出を目指すもので、優秀な提案を表彰し、その事業化を支援するために実施した。全国の商工会議所でAIのビジネスプランコンテストを実施したのは今回が初めて。
- 最終審査会では、22件の応募のうち書類審査を通過したファイナリスト5名が公開プレゼンテーション、実現性、収益性、ユーザー視点、社会性の視点から審査し、受賞者を選定した。今後、大商とAITCは、受賞者が提案したビジネスアイデアの実現に向けた支援 (企業間連携のためのマッチング、プロモーション支援等) も行う。
- 大商は、大阪市と包括提携協定書を締結し、AI等の先端技術を活用した新ビジネスの創出に向け、実証事業を支援している。また、AITC関西支部の事務局としてAIのビジネス活用も支援しており、今回のコンテストは、こうした取り組みの一環として実施した。大商は、今後も、実証事業を通じた新ビジネスの創出支援に継続的に取り組んでいく。

以上

＜添付資料＞ AIビジネス創出アイデアコンテスト ファイナリスト一覧

「AIビジネス創出アイデアコンテスト」ファイナリスト一覧

2017年11月17日～2018年1月16日まで、AIを活用したビジネスアイデアを①自由提案部門、②テーマ提案部門の2部門で募集し、計22件の応募があった。書類審査を通過した下表の5者が2月16日の最終審査会で公開プレゼンテーションを行う。

- 提案部門：① 自由提案部門
 ②-A テーマ提案部門・大阪市水道局への提案
 「水道に関するビッグデータを活用した新たなサービスや科学的知見の創出」
 ②-B テーマ提案部門・大阪観光局への提案

(敬称略・プレゼンテーション順)

応募代表会社	応募代表者	テーマ名	提案部門
歯っぴー株式会社	小山 昭則	「人生100年時代に必要な歯磨きシステム」の提案	①
特定非営利活動法人 つくしん棒	佐野 武	見守りシステム「KIZUKI」	②-A
ファッションポケット 株式会社	重松 路威	人工知能を用いた女性向けアパレルトレンド発信とEコマース	①
アイリス株式会社	沖山 翔	咽喉画像の深層学習による診断機器開発	①
AITCツーリズム ワーキンググループ	大久保 なおみ	外国人向け クラフトウォークヘルスツーリズムのプログラム	②-B

【参考】「AIビジネス創出アイデアコンテスト」の目的、主催者

1. 目的

人工知能技術(AI)を活用したプロジェクトのアイデアを募集し、優秀な提案を表彰するとともに、その事業化を支援することで、AIの社会実装、ビジネス活用を推進する。

2. 主催者

大阪商工会議所

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 人工知能技術コンソーシアム(AITC)

<人工知能技術コンソーシアムの概要>

会長: 本村 陽一(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員)

会員: 151社・団体(2017年12月末日現在)

設立: 2015年5月

概要: 企業・大学・研究機関の技術交流の場を提供することにより、AIに関連する情報の共通認識形成を図り、AI全般の一層の技術向上及び普及を促進している。活動の一環として、具体的なテーマを設定したワーキンググループを設置し、AIとビッグデータ活用に関する①最新情報の提供、②実証実験を通じたビジネスモデル構築、多機関連携の支援などを行っている。

以上